

多くの資源をもつふたつのまちが出会い、考える”茅野の未来“

縄文文化が栄えた地、茅野と八戸。自然、歴史・文化など、

八戸

講師・パネリスト

風張知子

八戸ポータルミュージアム「はっち」館長

基調講演

「はっち」で まちを元気に

茅野市ミュージアム活性化事業 **シンポジウム**

まち・産業・ミュージアム

2013年11月17日〔日〕14:00- 茅野市民館マルチホール

料金
無料

主催 | 茅野市ミュージアム活性化推進委員会 ※当事業は文化庁「地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業」の補助事業です。
お問合せ | 茅野市美術館(茅野市民館内) TEL.0266-82-8222 〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号

茅野市ミュージアム活性化事業 | 茅野市内6館のミュージアムによる連携事業です。 <http://www.chinoshiminkan.jp/chino-museum/>



茅野市尖石縄文考古館、茅野市八ヶ岳総合博物館、茅野市神長官守矢史料館、茅野市美術館、京都造形芸術大学附属康耀堂美術館、蓼科高原美術館 矢崎虎夫記念館

パネリスト

西山勝廣

諏訪東京理科大学 科学技術交流センター長

宮坂貞博

茅野商工会議所 茅野TMO事務長

鵜飼幸雄

茅野市尖石縄文考古館館長

辻野隆之

茅野市美術館長

コーディネーター

徳永高志

茅野市民館コアアドバイザー

茅野

茅野市ミュージアム活性化事業

シンポジウム

まち・産業・ミュージアム

産業を含む地域(まち)の資源をみつめなおし、どのように活用し、まちづくりを進めていくか、そして、その中でのミュージアムの役割を、茅野の事例を踏まえながら考えます。

基調講演

「はっち」でまちを元気に

八戸は、国宝「合掌土偶」が発掘されるなど縄文文化が栄えた地で、さらに自然、歴史・文化など、地域に多くの資源を有します。資源の活用、連携も含め、「はっち」の活動についてお話いただきます。

講師・パネリスト



風張知子

八戸ポータルミュージアム「はっち」館長

青森県八戸市生まれ。八戸市役所に入庁後、総務課、秘書課、出納室、管財契約課、教育委員会、女性青少年課女性行政担当、男女共同参画室長を経て、2003年から3年間東京事務所所長を務める。同時にプライベートで全国の主なるまちを旅行兼視察。その後、観光課長、中心市街地活性化推進室長、八戸ポータルミュージアム開設準備室長を経て現職。

八戸ポータルミュージアム「はっち」

2011年に開館した、青森県八戸市にある文化観光交流施設。八戸市民や観光客の交流の拠点を設けることにより、空洞化が進む八戸市中心市街地を活性化することを目的として建設された。「はっち」は事業コンセプトを「地域にある資源を大事に想い、そこから新しい魅力を生み出していくこと」としている。



パネリスト

西山勝廣

諏訪東京理科大学
科学技術交流センター長

1945年青森県八戸生まれ。県立八戸高等学校卒業後、東京理科大学理学部入学。その後東京理科大学理工学部の助手、講師、助教授を経て、2002年諏訪東京理科大学システム工学部教授。2006年システム工学部長と地域企業との産学連携の窓口である科学技術交流センター長に就任。2010年からは大学院工学・マネジメント研究科長を兼務し現在に至る。工学博士。

パネリスト

宮坂貞博

茅野商工会議所 茅野TMO事務長

1956年茅野市生まれ。法政大学経営学部経営学科卒業。阪急百貨店にて売場運営、商品仕入れの道を歩み、新規出店・営業本部スタッフを経て1995年帰郷。家業であった酒造業に従事した後、森の中の仕事に2年間就く。2010年より茅野TMO事務長の職に就き、街づくりの応援団の一員となる。重ねて2012年からは茅野・産業振興プラザ産業間連携事業推進担当副センター長。

パネリスト

鵜飼幸雄

茅野市尖石縄文考古館館長

1954年茅野市生まれ。茅野市役所で文化財政と博物館行政に携わる。茅野市史編纂、縄文のビーナスが出土した棚架遺跡の発掘、尖石遺跡の整備、土偶の国宝指定、尖石縄文考古館の建設などを担当。現在は尖石縄文考古館の運営と「縄文プロジェクト構想」による縄文をいかしたまちづくりを推進中。茅野市教育委員会文化財課長・尖石縄文考古館長。

パネリスト

辻野隆之

茅野市美術館長

1955年東京生まれ。劇場等の舞台技術運営に従事した後、東京青山ワコールアートセンターのテクニカルディレクターとして文化施設運営を手掛ける。また、大阪府河内長野市に私設美術館を製作。その運営にあたるなど地域文化の創造に熱中する。2004年市民協働をめざす茅野市民館に関わり、2011年茅野市美術館長就任。現在、(株)地域文化創造代表取締役社長。

コーディネーター

徳永高志

茅野市民館コアアドバイザー

1958年、岡山市生まれ。茅野市民館コアアドバイザー。NPO法人クオリティアンドコミュニケーションオペアーツ(アートNPOコア)理事長。博士(文化政策学)。茅野市のほか、神戸市、内子座(愛媛県内子町)、淡路人形座(兵庫県南あわじ市)、久万美術館(愛媛県久万高原町)など、各地の文化政策・文化施設にかかわる。著書に、『芝居小屋の二十世紀』(1999年、雄山閣)、『公共文化施設の歴史と展望』(2010年、晃洋書房)など。



茅野市尖石縄文考古館

茅野市美術館

京都造形芸術大学附属康福堂美術館

茅野市八ヶ岳総合博物館

茅野市神長官守矢史料館

蓼科高原美術館 矢崎虎夫記念館

6館中4館のスタンプを集めると、藤森照信《ベジタブルシティ茅野》の特製クリアファイル(各館先着500名様)をプレゼント。チケット購入時にスタンプを押印いたします。参加は一人一回まで。
期間：2013年7月27日(土)～11月30日(土)